

平成30年度

大空町教育委員会の活動状況に
関する点検・評価報告書

令和元年9月

大空町教育委員会

は じ め に

～ 事務の点検・評価の意義及び取組について ～

今日、教育を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、教育委員会においては、責任体制の明確化や体制の充実を図り、教育行政の中心的な担い手としてその役割を果たしていくことが求められています。

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが義務付けられました。

このことを受け、大空町教育委員会としては、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民の皆様への説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行状況について、毎年度、点検・評価を行い、報告書を作成し平成20年度分から公表しています。

本年度は、平成30年度に教育委員会が行った活動状況や、各種教育計画の実施状況について、点検・評価を行い、成果や課題と課題解決に向けた取組の方向性を分かりやすく記述しました。

大空町教育委員会としては、『北海道教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書』を参考に、点検・評価の実施方法及び報告書の様式について改善・充実を図りながら、昨年度策定した「第2次大空町教育推進計画」に基づく教育施策の着実な推進に努めてまいりたいと考えていますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和元年9月

大空町教育委員会

目 次

第1部 教育委員会の活動状況

1	教育長及び教育委員	1
2	教育委員会の会議等の開催状況	1
(1)	教育員会会議と付議された案件等	1
(2)	教育委員会協議会の開催状況	5
3	条例・規則等の制定、計画等の策定状況	7
(1)	条例・規則・訓令	7
(2)	主な計画等の策定状況	7
4	教育委員会委員の活動状況	8
5	教育関係機関等の活動状況	9
6	学校に対する指導・助言・指示等の状況	10
(1)	通知・通達等	10
(2)	校長・園長会議及び教頭会議における示達等	12
7	町民に対する情報提供	15
8	平成30年度教育関係予算の最終状況	16
9	平成30年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算	17

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1	平成30年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	20
2	各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価	25

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1	平成30年度大空町教育推進方針に係る反省・評価	26
2	平成30年度大空町社会教育推進計画に係る反省・評価	30

第1部 教育委員会の活動状況

1 教育長及び教育委員

教育長及び教育委員は、下記の表のとおりとなっている。

役 職	委 員 名	任 期	期
教 育 長	渡 邊 國 夫	平成22年6月12日～平成26年6月11日 平成26年6月12日～平成30年6月11日 平成30年6月12日～令和3年6月11日	I期 II期 III期
教育委員 (教育長職務代理者)	福 田 淳 一	平成23年6月12日～平成27年6月11日 平成27年6月12日～令和元年6月11日	I期 II期
教育委員	神 田 靖 治	平成24年6月12日～平成28年6月11日 平成28年6月12日～令和2年6月11日	I期 II期
教育委員	三 浦 裕 幸	平成29年6月12日～令和3年6月11日	I期
教育委員	矢 浪 亜由美	平成30年6月12日～令和4年6月11日	I期

*平成31年3月31日現在

2 教育委員会の会議等の開催状況

(1) 教育委員会会議と付議された案件等

教育委員会会議は、原則として公開であるが、個人情報に係る場合は非公開としている。
また、会議は毎月1回を定例としているが、急な案件がある場合は随時開催している。

*回数は年度初めの4月から年度末の3月までの開催回数を表記。出席数には教育長を含む。

回数	開催年月日	出席数	開催場所	付議案件（報告、議案、その他）	公開別	結果
第1回	平成30年 4月19日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔報告〕 ・大空町教育委員会事務局職員の任免について 〔議案〕 ・専決処分の承認を求めることについて ・大空町立学校評議員の委嘱について ・大空町社会教育委員の委嘱について ・大空町スポーツ推進委員の委嘱について ・大空町生涯学習奨励員の委嘱について ・大空町青少年健全育成指導員の任命について ・大空町図書館協議会委員の任命について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・事務の委任について ・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・平成30年度大空町教育推進方針について					公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決
第2回	平成30年 5月24日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔議案〕 ・大空町社会教育委員の委嘱について ・大空町文化財保護審議会委員の委嘱について ・大空町学校給食センター運営委員会委員の委嘱について ・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について ・大空町学校管理規則の一部を改正する規則制定について ・大空町立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について					公開 公開 公開 公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決
第3回	平成30年 6月12日	5名	東藻琴総合支所委員会室			
〔報告〕 ・大空町教育委員会事務局職員の任免について ・工事請負契約の締結について ・工事請負契約の締結について 〔議案〕 ・平成30年度大空町教育委員会事務局の経営方針について ・平成30年度大空町教育推進方針について ・平成30年度大空町社会教育推進計画について ・奨学金の貸付について ・大空町特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について ・平成30年度大空町一般会計補正予算（第3号）のうち教育委員会関係補正予算（第1号）について					公開 公開 公開 公開 公開 公開 非公開 公開 公開	議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決 議決

第4回	平成30年 7月18日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
[報告] ・物品の購入について ・物品の購入について [議案] ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・大空町立小学校特別支援学級入級に係る児童の就学認定について ・女満別高等学校生徒寄宿舎使用料の減免について ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果公表方針について ・平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果公表方針について				公開 公開	議決 議決 議決 議決
第5回	平成30年 8月24日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
[報告] ・物品の購入について ・大空町教育委員会事務局職員の任免について ・平成31年度北海道東藻琴高等学校において使用する教科用図書について [議案] ・平成31年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書並びに平成31年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について ・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について ・平成29年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書について				公開 公開 公開	議決 議決 議決
第6回	平成30年 9月 7日	5名	東藻琴総合支所第1会議室		
[議案] ・平成30年度大空町一般会計補正予算（第5号）のうち教育委員会関係補正予算（第2号）について				公開	議決
第7回	平成30年10月29日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
[議案] ・大空町新しい高校づくり推進委員会設置要綱について				公開	議決
第8回	平成30年11月22日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
[報告] ・大空町教育委員会事務局職員の任免について [議案] ・平成30年度大空町一般会計補正予算（第6号）のうち教育委員会関係補正予算（第3号）について				公開 公開	議決

第9回	平成30年12月11日	5名	大空町役場3階2号会議室		
〔議案〕					
・大空町臨時職員等の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例制定について				公開	議決
・大空町臨時職員等の勤務条件に関する条例施行規則の一部を改正する規則制定について				公開	議決
・平成30年度大空町一般会計補正予算(第7号)のうち教育委員会関係補正予算(第4号)について				公開	議決
第10回	平成31年1月31日	5名	女満別研修会館2号会議室		
〔報告〕					
・大空町教育委員会事務局職員の任免について				公開	
・指定管理者の指定について				公開	
・指定管理者の指定について				公開	
・指定管理者の指定について				公開	
〔議案〕					
・大空町入学資金借入金利子等助成の認定について				非公開	議決
第11回	平成31年2月27日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
・大空町教育委員会事務局職員の任免について				公開	議決
・平成31年度大空町立小中学校特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学認定について				非公開	議決
・平成30年度大空町一般会計補正予算(第8号)のうち教育委員会関係補正予算(第5号)について				公開	議決
・平成31年度大空町一般会計予算のうち教育委員会関係予算について				公開	議決
・平成31年度学校給食費の額の決定について				公開	議決
・大空町通級指導教室通級に係る児童の認定について				非公開	議決
第12回	平成31年3月22日	5名	東藻琴総合支所委員会室		
〔議案〕					
・学校職員人事異動の内申について				公開	議決
・大空町学校歯科医の委嘱について				公開	議決
・大空町要保護及び準要保護児童生徒就学援助要綱の一部を改正する告示について				公開	議決
・修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令制定について				公開	議決
・第2次大空町教育推進計画について				公開	議決
・平成31年度大空町立小中学校特別支援学級入級に係る児童・生徒の就学認定について				非公開	議決

(2) 教育委員会協議会の開催状況

教育委員会協議会は、委員各位の自由な意見交換の場として、必要に応じて非公開で開催している。

回数	開催年月日	開催場所	出席数	公開別
1	平成30年 5月24日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・新しい高校づくり及び認定こども園の整備について ・町立学校における「部活動の休養」及び「学校閉庁日」について ・女満別中学校大規模改修工事について			
2	平成30年 6月12日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・新しい高校づくりについて ・大空町特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について ・大空町教育行政執行方針について			
3	平成30年 7月18日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・新しい高校づくりについて ・大空町認定こども園基本構想に基づく設置・運営主体移行についての方針について ・認定こども園の施設整備について ・大空町職員組合との労使交渉について			
4	平成30年 8月24日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・新しい高校づくりについて			
5	平成30年10月29日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・認定こども園について ・新しい高校づくりについて ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果について			
6	平成30年11月22日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・新しい高校づくりについて ・国際交流事業について			
7	平成30年12月11日	大空町役場3階2号会議室	5名	非公開
	〔協議題〕・新しい高校づくりについて			
8	平成31年 1月11日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・第2次大空町教育推進計画について ・認定こども園について			
9	平成31年 2月27日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
	〔協議題〕・第2次大空町教育推進計画のパブリックコメント結果について ・平成30年度大空町教育委員会学校訪問報告書について ・平成31年度大空町教育行政執行方針について			

	平成31年 3月22日	東藻琴総合支所委員会室	5名	非公開
10	〔協議題〕 ・学校における働き方改革大空町アクション・プランについて ・大空町の部活動の在り方に関する方針について ・認定こども園について ・新しい高校づくりについて ・平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について			

※出席数には教育長を含む。

3 条例・規則等の制定、計画等の策定状況

平成30年度中に制定された規則は6件、訓令は2件である。

(1) 条例・規則・訓令

類別	題 名	公布年月日	施行年月日
規則	・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について	H30. 4. 19	H30. 4. 19
	・大空町教育委員会事務組織規則の一部を改正する規則制定について	H30. 5. 24	H30. 6. 1
	・大空町立学校管理規則の一部を改正する規則制定について	H30. 5. 24	H30. 6. 1
	・大空町特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について	H30. 6. 12	H30. 6. 12
	・大空町新しい高校づくり推進委員会設置要綱の制定について	H30. 10. 29	H30. 10. 29
	・大空町要保護及び準要保護児童生徒就学支援要綱の一部を改正する告示について	H31. 3. 22	H31. 4. 1
訓令	・大空町立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について	H30. 5. 24	H30. 6. 1
	・修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部を改正する訓令制定について	H31. 3. 22	H31. 4. 1

(2) 主な計画等の策定状況

年 月 日	計 画 等 名
H21. 3. 30	大空町教育推進計画（平成21～30年度）
H28. 3. 28	大空町いじめ防止基本方針
H30. 3. 5	大空町図書館第3期5ヶ年計画（平成30～34年度）
H30. 3. 5	大空町第3次子どもの読書活動推進計画（平成30～34年度）
H30. 6. 12	平成30年度大空町教育推進方針
H30. 6. 12	平成30年度大空町社会教育推進計画
H31. 4. 1	第2次大空町教育推進計画（平成31～35年度）

4 教育委員会委員の活動状況

教育委員会委員は、教育委員会会議や教育委員協議会のほか、オホーツク管内及び網走ブロック教育委員会協議会の総会・研修会、町内の各幼稚園や各小中高等学校の入学式・卒業式への参列、学校視察などの活動をしている。

開催年月日	開催場所	出席委員数	備 考
平成30年 4月 3日	東藻琴農村環境改善センター	5名	学校職員辞令交付式
平成30年 4月 6日 ～ 平成30年 4月10日	各幼稚園・学校	5名	各幼稚園・小中高等学校の入学式
平成30年 5月29日	町 内	4名	大空町教育懇話会
平成30年 7月 2日	網走市	2名	オホーツク管内教育委員会協議会役員会・総会
平成30年 7月 5日	町 内	5名	網走ブロック教育委員会協議会総会・研修会
平成30年 7月11日 ～ 平成30年 7月12日	札幌市・音更町	5名	北海道市町村教育委員研修会・視察研修
平成30年12月 6日	網走市	5名	オホーツク管内市町村教育委員大会
平成30年12月11日	大空町役場	5名	大空町総合教育会議
平成31年 1月13日	議事堂文化ホール	5名	大空町成人式
平成31年 1月24日 ～ 平成31年 1月31日	各幼稚園・学校	5名	各幼稚園・小中高等学校の視察
平成31年 3月 1日 ～ 平成31年 3月20日	各幼稚園・学校	5名	各幼稚園・小中高等学校の卒業式
平成31年 3月22日	町 内	5名	大空町教育懇話会

※出席委員数には教育長を含む。

5 教育関係機関等の活動状況

条例等の定めに基づいて委嘱又は任命された委員で構成する教育関係機関等においては、様々な活動がなされている。

機 関 名 等	委員数	主な協議事項及び活動内容
大空町社会教育委員	16	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員全体会議（3回） ・平成30年度大空町社会教育計画の策定と平成29年度事業の反省評価 ・各種社会教育事業への参画 ・自主研修事業の実施
大空町教育支援委員会	11	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学級入級並びに特別支援学校入学に係る児童・生徒の就学の認定について
大空町学校給食センター運営委員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度学校費給食収支決算について ・平成31年度学校給食費の単価改訂について
大空町スポーツ推進委員	20	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業計画について ・各種社会体育事業の主催・支援・協力 ・自主研修の実施
大空町青少年健全育成指導員会	12	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度活動計画について ・大空町青少年健全育成町民会議との連携
大空町図書館協議会	5	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度大空町図書館事業及び実績報告について ・平成30年度大空町図書館事業計画について
大空町青少年問題協議会	16	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年の状況と育成環境について ・青少年の健全育成・指導等について ・青少年健全育成関係機関・団体の取組について
大空町生涯学習奨励員	16	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町検定の企画・運営、問題集の見直し ・生涯学習情報の提供 ・町民の生涯学習活動支援 ・成人大学講座の企画・運営
大空町学校評議員会	23	<ul style="list-style-type: none"> ・各幼稚園・各小中高等学校の経営計画概要の説明、意見交換 ・各幼稚園、小中高等学校毎に評議員会を開催
大空町文化財保護審議会	10	<ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地等について ・大空町指定文化財について

6 学校に対する指導・助言・指示等の状況

学校に対する指導・助言・指示等は、通知・通達等によるほか、定例の校長・園長会議や教頭会議も含めて年間を通して行っている。また、事案の発生等に応じて随時の指導・助言・指示も行っている。

(1) 通知・通達等（主なもの）

年月日	件名
H30. 4. 2	市町村立学校職員が交通違反・事故（重大交通違反）を起こした場合の速報等の対応について
H30. 4. 3	学校職員の事故速報に係る週休日及び勤務時間外の対応について
H30. 4. 3	平成30年度生徒事故速報（非行・被害、交通・一般）の連絡方法について
H30. 4. 9	運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインの策定及び運動部活動の適切な運営等に係る取組の徹底について
H30. 4.12	平成30年度スクール・サポート・スタッフ配置事業の実施について
H30. 4.19	学校職員人事評価制度を活用した働き方改革について
H30. 5. 2	いじめ問題に係る調査の実施について
H30. 5.11	コンプライアンス確立月間における校内研修の実施について
H30. 5.15	平成31年度被災児童生徒就学支援等事業について
H30. 5.24	平成30年度特別支援教育支援員の配置状況について
H30. 5.30	ポケモンを活用したコラボ事業に係るニーズ調査について
H30. 6. 4	部活動の活動計画及び活動状況の把握について
H30. 6. 5	平成31年度教頭昇任候補者について
H30. 6. 6	平成30年度「北海道いじめ問題等解決支援外部専門家チーム善導連絡協議会」兼「スクールカウンセラー連絡協議会」兼「生徒指導担当主事等研修会」の開催について
H30. 6.13	「中学校・高等学校の英語担当・小学校の先生方へ ～英語の各試験団体の『特別受験制度』を英語力向上に活用しませんか～」について
H30. 6.18	平成30年度「発達障害の可能性のある児童生徒等に対する連携推進事業」の募集について
H30. 6.21	運動部活動の在り方に関するガイドラインFAQについて
H30. 6.25	平成30年度全国学力・学習状況調査における結果の提供・公表日について
H30. 6.25	不登校の早期発見・早期対応に向けた児童生徒への支援状況の把握について
H30. 6.29	夏季休業に向けての児童生徒の指導等について
H30. 7. 3	「オホーツク管内専門家チーム巡回相談」について
H30. 7. 3	「児童生徒への指導に課題の見られる教員等への対応」について
H30. 7. 3	職員が逮捕等された事故に係る速報の取扱い等について
H30. 7. 9	飲酒運転根絶に向けた取組について
H30. 7. 9	熱中症事故の防止について
H30. 7.17	教職員の服務規律の保持について
H30. 7.25	登下校時における児童生徒等の安全確保について

H30. 7. 26	学校、保育所、認定こども園及び認可外保育施設から市町村又は児童相談所への定期的な情報提供について
H30. 7. 31	平成31年度公立義務教育諸学校の教職員定数加配の計画について
H30. 9. 3	学校教育法施行規則の一部を改正する省令の施行について
H30. 9. 7	学校の臨時休業について
H30. 9. 7	平成30年北海道胆振東部地震における学校再開に向けた適切な対応について
H30. 9. 11	「特別支援教育就学奨励費負担金等及び要保護児童生徒援助費補助金交付要綱」及び「要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱」の一部改正について（通知）
H30. 9. 12	児童生徒の携行品に係る配慮について
H30. 9. 18	平成30年度北海道胆振東部地震の発生に伴う職員の旅費、勤務時間及び各種手当の取扱いについて
H30. 9. 19	北海道胆振東部地震の発生に伴う職員のサービスの取扱いについて
H30. 10. 30	緊急地震速報試験の実施について
H30. 11. 14	教職員の争議行為について
H30. 11. 19	今冬の学校におけるインフルエンザ総合対策の推進について
H30. 11. 26	「北海道の部活動の在り方に関する方針」（素）及び「道立学校に係る部活動の方針」（素）について
H30. 12. 4	学習用具の持ち運びへの配慮について
H30. 12. 7	北海道教育委員会における障がい者雇用の現状について
H30. 12. 12	教職員の勤務規律の保持について
H30. 12. 25	登下校時における児童生徒等の安全確保の徹底について
H30. 12. 25	平成31年度道立高等学校入学者選抜について
H30. 12. 27	平成31年度全国学力・学習状況調査への実施について
H31. 1. 4	市町村立学校職員の昇給及び勤勉手当に係る取扱要綱の一部改正について
H31. 1. 7	不登校児童生徒への支援の在り方について
H31. 1. 16	文化部活動の在り方に関する総合的なガイドラインの策定及び文化部活動の適切な運営等に係る取組の徹底について
H31. 1. 29	公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドラインの策定について
H31. 1. 29	中央教育審議会「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申）」について
H31. 1. 30	「北海道の部活動の在り方に関する方針」及び「道立学校に係る部活動の方針」について
H31. 1. 31	天皇陛下御在位三十年記念式典当日における祝意奉表について
H31. 2. 27	人事異動に係る留意事項について
H31. 3. 19	要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱の一部改正について
H31. 3. 26	道立高等学校入学者選抜における改善の方向性について
H31. 3. 29	教員と指導主事の人事の多様化・複線化について

(2) 校長・園長会議及び教頭会議における示達等

校長・園長会議は、各幼稚園、各小中高等学校の校長・園長が参加して毎月1回を定例として開催している。教頭会議は、各小中高等学校の教頭が参加して毎月1回を定例として開催している。両会議の内容はほぼ同様なので、ここでは校長・園長会議における主な示達内容を掲載する。

開催年月日	主 な 示 達 等
H30. 4. 3 (第1回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度当初教職員人事異動について ・主任命課について ・平成30年度大空町教育推進方針(案)について ・平成30年度全国学力・学習状況調査について ・法令遵守義務違反者に対する教育長からの指導について ・学校行事等終了に伴う礼状の省略について ・学校経営報告書の提出について ・管理職の週休日、祝日等の業務の見直しについて ・平成30年度『学校経営計画書』の提出について ・平成30年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』の発行について
H30. 4. 12 (第2回)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営推進に当たっての教育長からの指示事項について ・管内教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・大空町教育大綱について ・学校評議員全体会議について ・平成30年度学校課題解決のための方策・スケジュール(上半期)の提出について ・平成30年度大空町教育経営計画書「大空町の教育」の発行について ・平成30年度学校職員人事評価制度の実施について ・校内外の教育環境整備について ・3月の学校経営報告書の交流について
H30. 5. 23 (第3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年6月期における勤勉手当の給与決定手続きについて ・「部活動の休養」及び「学校閉庁日」について ・網走地方租税教育推進協議会の設立について ・4月の学校経営報告書の交流について
H30. 6. 21 (第4回)	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町教育行政執行方針について ・教職員の6月期勤勉手当について ・平成31年度教頭昇任候補者について ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果公表方針(案)について ・平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果公表方針(案)について ・平成30年度大空町立小中学校初任段階教員研修会の実施について ・交通安全の確保及び不審者対策について ・5月の学校経営報告書の交流について

H30. 7. 18 (第5回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第46回交通安全大会・第68回社会を明るくする運動大会参加のお礼について ・管内教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・夏期休業期間における児童・生徒への指導等について ・6月の学校経営報告書の交流について
H30. 8. 30 (第6回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度当初人事異動に係る校長・教頭人事面談の実施について ・平成30年度全国学力・学習状況調査における結果の提供・公表日について ・7月の学校経営報告書の交流について
H30. 9. 25 (第7回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度当初人事作業日程について ・北海道の部活動の在り方に関する方針（素案）について ・平成30年度上半期学校課題解決スケジュールの評価結果及び下半期学校課題解決スケジュールの提出について ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果の活用について ・平成30年度学校職員人事評価制度の実施について ・各学校における平成31年度人事体制について ・8月の学校経営報告書の交流について
H30. 10. 24 (第8回)	<ul style="list-style-type: none"> ・12月期における勤勉手当の給与決定手続きについて ・平成31年度当初人事異動に係る教育長面接の実施について ・自転車乗車時におけるヘルメットの着用促進について ・オホーツク管内公立小中学校教職員人事異動について ・平成31年度教職員辞令交付式について ・9月の学校経営報告書の交流について
H30. 11. 27 (第9回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度大空町教育委員会学校訪問実施要領（案）について ・冬季休業に向けての児童・生徒の指導等について ・10月の学校経営報告書の交流について
H30. 12. 26 (第10回)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年1月1日昇給における給与決定手続きについて ・教職員の服務規律の保持について ・防災教育に推進について ・インフルエンザ等の感染予防の徹底と適時・的確な対応について ・11月の学校経営報告書の交流について
H31. 1. 29 (第11回)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回オホーツク管内市町村教育委員会教育長会議におけるオホーツク教育局からの指示事項等について ・平成31年度全国学力・学習状況調査の実施について ・学校における働き方改革大空町アクション・プラン（素案）について ・平成30年度学校職員人事評価制度の実施について ・12月の学校経営報告書の交流について

<p>H31. 2. 20 (第12回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度学校職員人事評価制度に係る教育長期末面談について ・平成30年度卒業（卒園）式の日程等について ・平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について ・年度末各種報告書等の提出について ・平成31年度学校評議員の推薦について ・学校における働き方改革「大空町アクション・プラン」及び「大空町の部活動の在り方に関する方針」について ・1月の学校経営報告書の交流について
<p>H31. 3. 25 (第13回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度教職員等人事について ・市町村立学校職員の異動等に伴う人事評価の引継について ・主任等の命課状況の報告について ・平成31年度大空町教育推進方針（案）について ・平成31年度大空町学びの推進月間（大空町学力・体力向上プラン）（案）の推進について ・平成31年度全国学力・学習状況調査について ・転出入に伴う挨拶回りの取扱いについて ・平成31年度入学（入園）式の日程について ・学校における働き方改革「大空町アクション・プラン」及び「大空町の部活動の在り方に関する方針」について ・修学旅行の引率業務等に従事する町立学校職員の勤務時間の割振り等に関する要領の一部改正について ・2月の学校経営報告書の交流について

7 町民に対する情報提供

町民の公益に係る情報や教育委員会の活動に対する理解の促進及び学習情報の提供等に資するため、以下の情報提供を行っている。

(1) 情報の提供

情報誌等関係	掲載内容
広報『おおぞら』及び『まちのおしらせ』への掲載	<p>広報『おおぞら』に生涯学習情報「はばたき」欄、『まちのおしらせ』に掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種学校教育支援制度等の情報 ・各種社会教育事業の情報 ・社会教育関係団体の情報 ・大空町図書館の情報 ・大空町内高等学校の情報 <p>・町民の文芸欄 ・文化公演の案内 ・町民文化祭の案内 ・各種募集案内</p> <p>随時掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園児の募集 ・小学生の募集 ・小学校入学児童の紹介 ・幼稚園教諭(嘱託を含む)の募集 など
町ホームページへの掲載	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町教育推進計画 ・大空町図書館第3期5ケ年計画 ・大空町第3次子どもの読書活動推進計画 ・平成30年度全国学力・学習状況調査結果 ・平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ・大空町いじめ防止基本方針

(2) 図書館閲覧

平成30年度大空町教育経営計画書『大空町の教育』（9月発行）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度大空町教育推進の概要（教育推進方針、主な教育予算及び事業、事務局の組織図及び事務分掌 など） ・平成30年度大空町社会教育推進計画 ・各幼稚園及び各小中高等学校の学校経営の概要 ・生涯学習・スポーツ施設利用案内 ・大空町の教育の歩み ・大空町の各種委員・教育関係団体・施設 など
--------------------------------	---

(3) 郷土資料館閲覧

女満別地区郷土資料台帳	・女満別郷土資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
東藻琴地区郷土資料台帳	・東藻琴ふるさと資料館に保存・展示されている物品についての写真と説明文を掲載
大空町郷土資料台帳	・女満別地区郷土資料台帳と東藻琴地区郷土資料台帳に掲載されている物品の内から重複しているものを除き、全町分を1冊にまとめて掲載

8 平成30年度教育関係予算の最終状況

平成30年度教育関係の最終予算は、1,347,948千円で、前年度から24.4% (436百万円) の減となっている。

主な要因は、東藻琴小学校体育館建設の終了により小学校費が394百万円の減及び基金積立金の減などによるものである。

(千円)

項 及 び 目	予 算 額	項 及 び 目	予 算 額
【民生費】	90,818	5 幼稚園費	64,947
2 児童福祉費	90,818	(1) 幼稚園費	64,947
(1) 児童福祉総務費	51	6 社会教育費	164,206
(2) 児童措置費	1,803	(1) 社会教育総務費	76,792
(3) 保育所費	43,572	(2) 青少年教育費	5,550
(4) 児童福祉施設費	45,392	(3) 芸術文化振興費	2,433
【農林水産業費】	13,391	(4) 図書館費	52,647
1 農業費	13,391	(5) 社会教育施設費	26,784
(3) 農業振興費	13,391	7 保健体育費	201,222
【教育費】	1,243,739	(1) 保健体育総務費	10,163
1 教育総務費	88,055	(2) 社会体育施設費	74,314
(1) 教育委員会費	1,636	(3) 給食センター費	116,745
(2) 事務局費	82,933		
(3) 奨学金	2,089		
(4) 教員住宅費	1,397		
2 小学校費	165,137		
(1) 学校管理費	73,954		
(2) 教育振興費	91,183		
3 中学校費	481,947		
(1) 学校管理費	387,424		
(2) 教育振興費	18,110		
(3) スクールバス運行費	76,413		
4 高等学校費	78,225		
(1) 定時制高等学校管理費	23,310		
(2) 教育振興費	15,531		
(3) 高等学校実習費	25,661		
(4) 寄宿舎費	13,723		
		計	1,347,948

9 平成30年度教育関係予算の主な事業に係る最終予算

事業名	事業費(千円)	主な事業内容
児童福祉費		
◇児童福祉総務費	51	・青少年問題協議会委員報酬
◇広域入所事業	1,803	・他市町村保育所への入所委託
◇豊住保育園管理運営事業	29,485	・保育園管理運営費 ・多子世帯保育料の軽減
◇東藻琴保育園管理運営事業	13,908	・保育園管理運営費 ・多子世帯保育料の軽減
◇託児通所助成事業	179	・託児通所への一部助成
◇認定こども園整備事業	45,392	・基本設計 ・運営形態及び支援業務委託
農業費		
◇農村環境改善センター管理事業	13,391	・指定管理委託 ・会議用テーブル・パイプイス・外壁補修工事
教育総務費		
◇教育委員会費	1,636	・教育委員の活動
◇事務局費	82,933	・補助教諭の配置 ・網走東学区高等学校等への通学費等の経費助成 ・中体連等への参加経費補助 ・女満別高等学校振興協議会活動への補助 ・地域・特別支援コーディネーター、学校図書館司書の配置 ・芸術文化鑑賞、ファームスクールの実施 ・高等学校制服購入費補助 ・女満別高等学校生徒寄宿舎管理運営 ・学校教育研究会への補助 ・学校教育施設建設基金積立金 ・子ども未来づくり教育基金積立金
◇奨学金貸付等事業	2,089	・経済的に就学困難な者への奨学金貸付 ・入学資金利子等への助成 ・多子世帯の高校・大学等進学への支援金支給
◇教員住宅費	1,397	・教員住宅管理費
小学校費		
◇女満別小学校管理運営事業	28,375	・小学校管理運営費
◇東藻琴小学校管理運営事業	17,514	・小学校管理運営費
◇東藻琴小学校体育館整備事業	28,065	・駐車場工事

◇小学校教育振興事業	21,495	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する児童世帯への就学援助 ・英語活動の推進 ・学校給食費への補助（無償化）
◇女満別小学校教育振興事業	42,300	<ul style="list-style-type: none"> ・教科用、実験実習用教材文具等の整備 ・情報機器（教育用・校務用端末）の更新
◇東藻琴小学校教育振興事業	27,388	<ul style="list-style-type: none"> ・教科用、実験実習用教材文具等の整備 ・情報機器（教育用・校務用端末）の更新
中学校費		
◇女満別中学校管理運営事業	25,094	・中学校管理運営費
◇東藻琴中学校管理運営事業	15,668	・中学校管理運営費
◇女満別中学校大規模改修事業	346,662	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模改修（第Ⅰ期）工事 ※平成29年度繰越事業
◇中学校教育振興事業	13,210	<ul style="list-style-type: none"> ・要保護・準要保護世帯及び特別支援教育を要する生徒世帯への就学援助 ・語学指導外国青年の招致 ・学校給食費への補助（無償化）
◇女満別中学校教育振興事業	3,321	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇東藻琴中学校教育振興事業	1,579	・教科用、実験実習用教材文具等の整備
◇スクールバス運行事業	76,413	・スクールバス運営費
高等学校費		
◇東藻琴高等学校管理運営事業	23,310	・高等学校管理運営費
◇東藻琴高等学校教育振興事業	15,531	<ul style="list-style-type: none"> ・研修活動補助費 ・高校教育振興基金積立金 ・新しい高校づくり
◇東藻琴高等学校実習事業	25,661	・実習運営費
◇東藻琴高等学校寄宿舎管理事業	13,723	・寄宿舎管理運営費
幼稚園費		
◇女満別幼稚園管理運営事業	41,770	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園管理運営経費 ・多子世帯保育料の軽減
◇東藻琴幼稚園管理運営事業	23,177	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園管理運営経費 ・多子世帯保育料の軽減
社会教育費		
◇社会教育総務事業	76,792	<ul style="list-style-type: none"> ・大空町青少年育成協会への補助（事業実施等） ・社会教育委員の活動 ・子育て支援活動 ・成人式の開催 ・生涯学習の推進 ・教育文化合宿補助 ・女性教育振興 ・高齢者教育振興 ・旧豊住小学校維持管理費

◇青少年教育事業	5, 550	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年各種研修会への参加 ・子ども会活動及び少年教育活動への補助 ・子ども放課後週末活動支援 ・稲城市及び氷川町との教育交流 ・青年団体協議会活動への支援 ・青年団体連携会議への支援 ・青少年健全育成指導員の活動
◇芸術文化振興事業	2, 433	<ul style="list-style-type: none"> ・町民文化祭（文化展及び芸能祭）への活動支援 ・文化団体協議会への活動支援 ・文化財保全活動 ・文化財保護審議会委員の活動
◇図書館事業	52, 647	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理委託 ・図書館運営協議会委員の活動
◇社会教育施設事業	26, 784	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会館管理運営費（指定管理委託） ・伝承館管理運営費（指定管理委託） ・生涯学習センター管理運営費（清掃委託） ・ふるさと資料館管理費（施設管理） ・山園ふるさとセンター管理費（施設管理） ・図書館管理運営費（指定管理委託）
保健体育費		
◇保健体育総務事業	10, 163	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員報酬 ・町民スポーツ大会・スポーツ教室の開催 ・スポーツ活動振興 ・スポーツ協会への活動支援 ・スポーツ少年団への活動支援 ・マラソン大会実行委員会への活動支援 ・スポーツ大会等への参加経費補助 ・総合型地域スポーツクラブ支援
◇社会体育施設事業	74, 314	<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設一般管理費（清掃委託） ・武道館管理費 ・屋外ゲートボール場管理費 ・艇庫管理費 ・すぱーく東藻琴管理費 ・スキー場管理費 ・多目的運動広場管理費 ・ゲートボールセンター管理費（指定管理委託） ・B&G海洋センター管理費（指定管理委託） ・東藻琴相撲場管理費
◇給食センター管理運営事業	116, 745	<ul style="list-style-type: none"> ・女満別学校給食センター管理運営費 ・東藻琴学校給食センター管理運営費 ・学校給食運営委員報酬

第2部 学校教育活動に係る反省・評価

1 平成30年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

◇平成30年度大空町教育推進方針は、「大空町教育推進計画（平成21～30年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体的・重点化して設定したものである。

◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの関わりを明らかにしてある。

5段階評定尺度

5（大変よかった）	所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。
4（よかった）	若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。
3（普通）	実施はできたが、問題・課題がある。
2（工夫が必要）	所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。
1（改善が必要）	所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。

※下の表中の【 】及び（ ）内の数値は5段階の評定尺度に基づき、各幼稚園、各小中高等学校が実施した評価点の平均値である。

平成30年度大空町教育推進方針の反省・評価（学校教育関係分）

1 確かな学力の定着と自立する生き方を育む教育活動の充実を図る。

（基本目標1～基本方向1，2）

【3.91】

〈具体的方策〉

（1）授業改善、少人数・習熟度別指導、放課後や長期休業中の補充的な学習サポートなどにより確かな学力の定着を図る。（観点1） (3.60)

〈評価〉・学習サポートについて、子どもが参加しやすいよう実施日や時間などの改善が図られている。

・教務部及び研修部を中心に授業改善（分かる授業づくり）が推進されている。

（2）家庭学習・宿題の内容や分量について学校全体で共通理解を図り、家庭と連携・協力して、児童生徒が自ら計画を立てて学習に取り組む習慣の定着を図る。

（観点1） (3.40)

〈評価〉・生徒の実態に応じた学習指導の充実が進められている。

・「家庭学習の手引き」を各家庭に配布し、家庭学習習慣づくりのための家庭との連携・協力体制の強化に努めている。

（3）全国学力・学習状況調査の結果を分析し、全教職員による検証改善サイクルを確立して学力の向上を図る。（観点1） (3.75)

〈評価〉・結果の分析に基づいた改善策を明らかにし、学校全体で取組を進めている。

・教職員の共通理解が進み、成果が上がっている。学力は上昇傾向にある。

（4）保護者・地域住民に対して、全国学力・学習状況調査結果及び今後の授業改善の手立てを公表し、家庭や地域と連携して児童生徒の学力を保障する取組を推進する。

（観点1） (4.00)

〈評価〉・授業改善の手立てを公表し、家庭との連携を図っている。

- (5) 「大空町のスタンダード」を目指し、学習規律の徹底及び学習過程の確立に努める。
 (観点1) (4.00)
 〈評価〉・学力の基盤となる学習規律の徹底について、すべての教育活動で取り組まれている。
 ・小中の接続を意識した取組をより一層進める必要がある。
- (6) 実物投影機やタブレット等、ICT活用の内容を取り扱う校内研修を実施し、教職員のICT活用指導力の向上を図る。(観点1) (3.60)
 〈評価〉・ICT機器(実物投影機・タブレット)を積極的に活用した授業が実施されている。
 ・ICT機器を活用し、生徒が興味関心を持って主体的に取り組む教育課程の作成に取り組むことが大切である。
- (7) 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進するため、指導方法や評価方法等に関わる校内研修を実施する。(観点1) (4.00)
 〈評価〉・新教育要領等の趣旨を理解し、教育課程等の編成に努めている。
 ・研修等の質的改善に学校全体で取り組まれている。
 ・生徒が興味関心を持つ授業に取り組み、新学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」の実現に取り組んでいる。
 ・ICTやペアワークを取り入れ、生徒の主体的な学習意欲の向上が図られている。
 ・児童生徒が見通しを持てたり、自らの学びを振り返ったりすることのできる授業づくりに努める必要がある。
- (8) 児童生徒が互いに認め合い、思いや考えを適切に表現できるよう、各教科等の指導においてコミュニケーション能力の育成を図る。(観点2) (3.83)
 〈評価〉・各教科の様々な場面においてコミュニケーション能力の育成に繋がる取組がなされているが、相手の話を聞く(聴く)力をさらに高める必要がある。
- (9) 小学校外国語の教科化に向け、指導體制の整備及び研修を通して指導内容・方法の共有を図るとともに、幼・小・中・高の外国語教育の一層の充実を図る。
 (観点1,5) (4.29)
 〈評価〉・指導内容・方法の改善の取組や、時数増に対応するため準備を進めている。
- (10) 中学校において、小学校外国語教育の内容を踏まえて授業改善を図るとともに、CAN-DOリストの学習到達目標の達成状況の把握に努める。(観点1,5) (4.00)
 〈評価〉・中学校において初の試みとなるイングリッシュトライアルが実施された。
 ・複数の免許所有教員が互いに自主的にTT指導を行うなど、指導方法の工夫と改善を日常的に行っている。
- (11) 個別の指導計画や個別の教育支援計画を整備し、家庭や地域、関係機関と連携しながら、長期的な視点で教育支援を行う取組を推進する。(観点3) (4.33)
 〈評価〉・特別支援教育の質的改善に全園体制で取り組まれている。
 ・指導主事や教育相談員の指導を受けるなど、支援の必要な児童生徒への共通理解が図られた。
- (12) 児童生徒の実態に応じた交流・共同学習を教育課程に適切に位置付ける。
 (観点3) (4.40)
 〈評価〉・学級編成や個別学習・交流学习などが適正に進められた。
- (13) 各校種におけるキャリア教育に係る学習内容を踏まえ、学ぶこと働くことの意義

を意識して学習の見通しを立てたり、振り返ったりできる取組を推進する。

(観点8) (3.67)

- 〈評価〉・地域の自然や文化などを教育活動に取り入れ体験を通して学ぶことが重視されている。
- ・プロジェクト学習や地域探究の時間により課題解決に取り組む態度が育成されている。
 - ・体系的なキャリア教育が実施されている。
 - ・インターンシップ等を通じ自分の進路に対する意識付けがされてきている。

2 豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実を図る。(基本目標2～基本方向3, 4)

【3.89】

〈具体的方策〉

- (1) 児童生徒の道徳性を養う「考え、議論する道徳」の実現に向け、問題解決的な学習や体験的な学習等を取り入れた授業づくりに努めるとともに、指導方法の工夫改善を図る校内研修を実施する。(観点10) (4.20)
- 〈評価〉・遊びを通し、友だちとの関係づくりや協力することの大切さを学んでいる。
- ・「考え、議論する道徳」の実現に向け、校内研修を実施しながら充実を図っている。
 - ・学校全体で道徳教育の充実を図り、次年度から始まる教科への準備を組織的に推進した。
 - ・教科書(読み物資料)を使った授業研究に努める必要がある。
- (2) 学校・家庭・地域との様々な「協育」を通して、「あいさつのできる子」「はじめのある子」「ねばり強い子」の育成を図る。(観点10, 12) (3.86)
- 〈評価〉・「笑顔があふれ、挨拶が響き合う…」ことを合言葉にして、家庭との連携が行われている。
- ・挨拶の良さがはじめを生み、生活全般に波及している。
- (3) 町の図書館との連携により児童生徒の読書活動の充実を図るとともに、「朝読」「家読」運動を推進し、望ましい読書習慣を形成する。(観点12) (3.71)
- 〈評価〉・学校及び家庭での読書活動の充実を図る必要がある。
- ・図書館司書との連携や、授業を通じた読書指導の充実が必要である。
- (4) いじめや不登校など問題行動の未然防止の取組を推進するとともに、情報の共有化を図り、早期発見・早期解決に向けた組織的な対応に努める。(観点13) (4.57)
- 〈評価〉・いじめの問題について、職員の対応力が向上している。
- ・困り感を抱えている子どもたちの安心できる居場所が確保できつつある。
 - ・生徒指導部を中心とした問題行動の早期発見及び早期解決に努めている。
- (5) 保護者や地域住民に対して、全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果及び今後の体育・保健授業の改善の手立てを分かりやすく公表し、家庭や地域と連携して児童生徒の体力・運動能力の向上を図る。(観点14) (4.00)
- 〈評価〉・更なる向上につながる取組が必要である。
- ・児童生徒の正確な実態把握のため、調査実施時期を検討する必要がある。
- (6) 学校全体で縄跳び運動や体育授業の改善に取り組むとともに、家庭での運動を奨励するなどして子どもたちの体力・運動能力の向上を図る。(観点14) (3.71)

〈評価〉・体幹を鍛えるための日常的な運動プログラムの作成が必要である。
・縄跳びを通じた運動習慣の基礎づくりが行われている。

- (7) 学校・家庭・地域と連携して「早寝・早起き・朝ごはん」や「ノーゲームデー」など、子どもの基本的な生活習慣（生活リズム）の確立に努める。
（観点15, 25） (3.29)

〈評価〉・基本的な生活習慣及び望ましい生活リズムの確立に課題がある。

- (8) 食育年間指導計画の改善を図り、栄養教諭を中心に発達段階に応じた食に関する指導の充実を図る。（観点15） (3.50)

〈評価〉・JA青年部との協力により、新しい食育体験活動が行われている。

- ・栄養教諭との連携を深め、授業を通じた食育指導の充実を努めている。
- ・農業教育を活かし、幼小中学校の各段階にあった食育活動に取り組むことが大切である。

- (9) 学校安全の3領域（生活・交通・災害）に関する内容を適切に位置付けた安全教育を推進する。（観点17） (4.14)

〈評価〉・各校において特色を持たせた防災教育が推進されてきている。

- ・今後は学校と地域・PTAとも連携した取組の検討も必要である。

3 信頼に応える学校づくりを推進する。（基本目標3～基本方向5, 6） 【4.18】

〈具体的方策〉

- (1) 年複数回の学校評価（自己評価、児童・生徒評価、学校関係者評価など）を実施して学校改善を図るとともに、結果や改善策の公表により「地域とともにある学校づくり」を推進する。（観点18） (4.43)

〈評価〉・中間評価の導入により園の改善と充実のサイクルの短縮が図られている。

- (2) 幼児教育と小学校教育との円滑な接続を目指し、共同でスタートカリキュラムを作成したり、日常的に教育活動を参観し合ったりして、幼児期から児童期にかけて求められる教育の質の向上を図る。（観点19） (4.00)

〈評価〉・幼小接続に関する担当者会議が開催され、新しい環境づくりがスタートしている。

- ・日常的な幼小連携については課題が残っている。
- ・特別支援教育コーディネーターが幼稚園の普段の活動を参観するなど、交流機会が増加した。

- (3) 小学校と中学校とのスムーズな連携・接続を目指し、相互理解を図る交流や研修に積極的に取り組む。（観点19） (4.00)

〈評価〉・児童・生徒の交流は図られている。今後は教職員の連携の充実が望まれる。

- (4) 異年齢の子どもたちの経験を広める幼・小・中・高校間及び同校種間の連携・交流を推進する。（観点19） (4.43)

〈評価〉・農業教育を活かした幼小中高校との異校種間交流学習に取り組んでいる。継続性を持った取り組みが必要である。

- (5) コンプライアンスの確立に向け、教職員の不祥事防止に向けた集中的な取組や年間を通じた反復継続的な取組を推進する。（観点21） (4.00)

〈評価〉・不祥事防止のため、継続的な取組が行われたが、交通違反等が発生する状況であり、改善が必要である。

- (6) 学校教育指導を生きたものにするため、公開授業や全体協議の内容の充実を図る。
(観点21, 22) (4.29)
- 〈評価〉・公開授業や研究授業、情報共有などを通じて指導力の向上が図られている。
・特別支援コーディネーターや担当教師が学校及び地域の関係諸機関と連携を図り、充実した教育活動が展開されている。
- (7) 授業改善に直結する校内研修の推進と研修の日常化により、教職員の専門性の向上を図る。(観点21, 22) (4.14)
- 〈評価〉・先進校視察等、自己啓発による研修が活発に行われている。
・研修部と連携し「アウトプット」を導入した「分かる授業づくり」が推進されている。
・研究内容が日常の授業改善に生きるための取組が必要である。
- (8) 大空町学校教育研究会活動を充実させ、講習会・研究会への参加促進及び授業交流(公開研究会)の実施、教職員間の交流、町独自の課題の研究等を推進する。
(観点23) (4.14)
- 〈評価〉・部会による授業交流により、幼稚園から高校までの発達段階に応じた指導の実態や授業改善の方法を学ぶ取組が行われている。校種間の円滑な接続にも効果的である。
・授業交流について部会により偏りがあり、授業交流の促進を図る必要がある。

4 地域全体で子どもを守り育てる体制づくりを推進する。(基本目標4～基本方向7, 8)

【4.04】

〈具体的方策〉

- (1) 教育課程に基づく活動を考慮した年間カリキュラムを作成し、預かり保育の充実を図る。(観点26) (4.50)
- 〈評価〉・新教育課程編成に最も精力を尽くし、幼児の指導援助にあたることができている。
- (2) 幼保の連携を図るとともに、子ども・子育て支援制度の定着に努める。
(観点26) (4.00)
- 〈評価〉・認定こども園化に向けた検討の中で、幼保の連携の強化が図られている。
・新たな制度定着に向けては、なお一層検討が必要である。
- (3) 就学前の親子に対する子育て支援開放事業を充実する。(観点27) (4.50)
- 〈評価〉・開放事業などについて、適切に実施されている。
- (4) 学校支援地域本部事業を整備し、地域の自然や人材、施設を積極的に活用して、コミュニティスクールの導入を視野に入れた「地域とともにある学校運営」を推進する。
(観点29) (3.33)
- 〈評価〉・コミュニティスクールに向けた準備を進めていく必要がある。
- (5) PTAや関係機関と連携し、緊急時の対応や連絡体制などを協議し、児童生徒の安全・安心な教育環境づくりに努める。(観点30) (3.86)
- 〈評価〉・PTA活動を中心とした地域との連携による活動に支えられて、幼児の成長が保障されている。
・校内組織を確立させ、学校及び地域との協働体制で教育環境づくりに努めている。

- ・教科や総合的な学習の時間において積極的に地域人材を活用し、教育活動を推進している。
- ・理解支援ツールの活用や関係機関との密な連携により、教育相談活動の充実が図られた。

2 各幼稚園・各小中高等学校における反省・評価

各幼稚園、各小中高等学校における教育活動は、それぞれの園や学校で策定している学校（幼稚園）経営計画及び教育課程に基づき展開されている。

また、各幼稚園、各小中高等学校においては、年度末に「大空町学校評価システム」に基づいた学校評価（教職員による評価、児童生徒による評価、保護者等学校関係者による評価）を実施し、その結果に基づき次年度に向けた改善がなされている。

各幼稚園、各小中高等学校からは、年度末に学校評価結果が報告書として提出されているので、ここでの報告は割愛する。

第3部 社会教育活動に係る反省・評価

1 平成30年度大空町教育推進方針に係る反省・評価

- ◇平成30年度大空町教育推進方針は、平成21年度からスタートした「大空町教育推進計画（平成21～30年度）」の実現を目指すべく、計画内容を具体化・重点化して設定したものである。
- ◇大空町教育推進方針の末尾の括弧内に、「大空町教育推進計画」に示されている基本目標、基本方向、観点の数字を記し、それとの係わりを明らかにしてある。

5段階評価尺度

5（大変よかった）	所期の目的に向けた創意工夫や努力があり、成果を上げた。
4（よかった）	若干問題はあったが、所期の目的に向けた実績となった。
3（普通）	実施はできたが、問題・課題がある。
2（工夫が必要）	所期の目的に一部そった形で実施はできたが問題・課題がある。
1（改善が必要）	所期の目的には至らず、今後一層の解決や改善努力がいる。

※下の表中の【 】内の数値は、5段階の評価尺度にもとづいて実施した（ ）内の評価点の平均値である。

平成30年度大空町教育推進方針の反省・評価（社会教育関係分）

1 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進する。（基本目標4～基本方向7，8）

【3.39】

〈具体的方策〉

- (1) 家庭や地域の教育力の向上を目指し事業の充実を図る。（観点25，29） (3.28)
〈評価〉・家庭教育支援事業として「学びカフェ」事業を実施し、参加した親の仲間づくりを行うことはできたが、福祉部局で実施している子育て支援センターや児童センターと連携を深め、求められる学習活動への展開が必要である。
・放課後子どもプラン推進事業（子どもワールド21）は、子育て支援センターや児童センター事業との連携を図りながら事業展開をしてきたが、担当者やスタッフなどの現場の意見を事業に反映させる必要がある。また、協力スタッフの人材育成・確保が必要である。
- (2) 子どもたちの様々な体験活動や交流機会を充実し、自ら考え行動する力の育成と同世代・異世代交流の推進に努める。（観点28） (3.66)
〈評価〉・ボランティアリーダー研修会を、子ども会育成連絡協議会が主催するジュニアリーダー研修会と兼ねて開催するなど、体験できる学習の充実にも努め、団体生活の中からリーダー意識を高めることができた。
・望ましい生活習慣定着のため長期休業中に生活習慣づくりと補充学習サポートのため、軽スポーツやレクリエーション、読書等を小学校が実施する学習会に併せて実施した。児童には定着してきており、今後も内容を充実して取り組みたい。
- (3) 子どもたちが安心できる環境づくりのため、放課後子ども教室など社会教育事業の指導者

やボランティア体制の充実を図る。(観点28, 29) (3.31)

〈評価〉・青少年の健全な育成のため、各種団体の連携によるイベント等の補導・巡視活動などにより子どもたちを守る体制づくりを推進している。

・大空町青年団体協議会や大空町青年団体連携会議の自主的な活動を支援し、地域を牽引するリーダーの養成に努めている。

(4) 大空町青少年健全育成町民会議を中核として関係組織間の連携強化を図り、子どもを守り育てる環境づくりに努める。(観点28, 30) (3.31)

〈評価〉・青少年育成協会と連携して青少年健全育成研修会を開催し、青少年の健全育成を考える機会の拡充に努めた。

・青少年健全育成顕彰式並びに交流会を開催し、青少年の善行を称えとともに青少年健全育成団体の意識啓発の場とした。今後も継続して実施する。

2 豊かな学びをつくる生涯学習を推進し、学校・地域と連携した社会教育活動を展開する。

(基本目標5～基本方向9, 10)

【3.64】

〈具体的方策〉

(1) 多様な学習ニーズや各種事業に対する意見・要望等を把握し、町民の主体的な学習活動の奨励や生涯学習事業の推進に活かす。(観点31) (4.00)

〈評価〉・総合型芸能文化倶楽部を創設し、継続して文化団体と連携し文化的・趣味的生涯学習講座を実施したが、町民が求める講座開設や講師発掘が課題となっている。

・教育委員会と生涯学習奨励員協議会が連携し生涯学習講演会「町民大学講座」を開催するとともに、マニアックの問題集を見直した。

・高齢者大学は、年間を通して事業を展開し、教養や能力習得の場として、文化の継承や生きがいにつながる事業を展開することができたが、健康体操や寄席といった外部講師による授業を展開できたが、年々生徒が減少しそれぞれの地区での自治会活動が難しくなっている。

(2) 文化団体や生涯学習実践者等と連携を図り、総合型芸能文化倶楽部の活動内容を充実させ、生涯学習プログラムを充実する。(観点33) (3.24)

〈評価〉・子ども会・女性団体・文化団体・PTA連合会など、各種団体への支援を行っているが、自立に向けた支援と共に町内のリーダー養成に努めていく必要がある。

(3) 学校との連携により、家庭教育の振興と少年教育事業の充実を図るとともに姉妹都市・友好町との交流を推進する。(観点33) (4.00)

〈評価〉・姉妹都市稲城市との児童(小学5年生)交流及び友好町氷川町との生徒(中学2年生)交流は、地域の文化や生活を知り、ふるさとを再発見する事業として重要な位置づけとしている。また、コミュニケーション能力や姉妹都市・友好町意識を高める体験型事業として継続して取り組む事業としている。また、ホームステイ先の家庭の費用負担軽減のため、経費の一部を補助するなどして、受け入れ先の確保や参加対象者の増加を図りたい。

(4) 社会教育(体育)施設の適正な維持管理を行い計画的な整備充実を図るほか、備品等の随時更新を行い施設の利用を促進する。(観点35, 41) (3.00)

〈評価〉・指定管理者と連携を図りながら施設の適正な維持管理に努めているが、老朽化により修繕箇所が多くなっているため、計画的な施設の整備を行っている。

・町民に親しまれる施設の運営について検討し、指定管理者と連携し施設の有効活用

を図っていく。

(5) 読書活動及び図書館活動を推進するための環境づくりに努める。(観点11, 34)

(4.00)

〈評価〉・図書館を有効に活用するため、各小中学校と連携したシステムを導入するほか、学校図書館司書と連携した取り組みを行っている。学校での貸出冊数は減少傾向にあるが、一般町民への貸出は増加傾向となっている。

- ・指定管理者である青少年育成協会と連携を密にし、読書活動や町民からも親しまれる図書館活動の充実を図っている。
- ・大空町図書館第3期5カ年計画に基づき、ソフトやハードの計画的な整備を進めていく。

3 芸術・文化・スポーツ活動を推進する。(基本目標5～基本方向11, 12)

【3.66】

〈具体的方策〉

(1) 郷土の歴史や文化等を学び後世に遺すために、郷土の展示を行うほか、継続して文化財の保護、保全を進めるとともに、町民が主体となる伝承事業や歴史・文化に関する団体等の活動を支援する。(観点36, 38)

(3.42)

〈評価〉・郷土資料室や遺跡の維持管理に努めているが、町民に広く関心を持ってもらえるような展示などの取組が必要である。

- ・郷土・歴史文化保勝会と連携を図りながら、郷土資料の活用を検討する。
- ・天然記念物である女満別湿生植物群落については、湿性植物保全対策連絡協議会と連携し、保全に向けて継続的に調査研究を行っている。町民にも自然環境の保全意識を高めてもらう取組が重要である。

(2) 町民が主体となった芸術・文化活動を支援し、大空町青少年育成協会との連携を図り芸術文化にふれる機会の拡充に努める。(観点37)

(3.50)

〈評価〉・文化団体協議会と連携して町民文化祭を開催しているが、参加団体が減少傾向にあり、団体の育成や新規団体の養成が必要である。

- ・文化団体協議会加盟団体の高齢化による会員不足が深刻な課題となっているため、総合型芸能文化倶楽部を実施し文化団体会員を講師に招くなどし、広く町民に関心を持ってもらえるような取組が必要である。

(3) 町民が気軽にスポーツ活動に親しみ、参加できる機会や場を提供する。

(観点39, 40)

(3.75)

〈評価〉・各種スポーツ大会を開催し、町民のスポーツ活動の場を提供するとともに自治会交流の場とすることができた。スポーツ大会によっては参加する自治会等が少なくなっているため、複数自治会合同での参加などを呼びかける必要がある。

- ・幼児から高齢者が参加できるスポーツの振興のためジェットラインさわやかマラソン大会やふきおろしマラソン大会を実行委員会形式で開催し、多くの参加者で賑わった。
- ・各種スポーツ教室やスポーツ縁日を開催するなど、町民に新しいスポーツを体験できる場を提供した。
- ・スポーツ協会と連携を密にし、新たな指導者の発掘や育成に努めるため、各種スポーツ教室の開催や、育成者資格取得の経費の一部を補助し大会参加費用の負担軽減を図ったほか、指導者の養成に努めた。

(4) 新規合宿の誘致を図り、優れたスポーツや文化を体験できる環境を整備する。

(観点40)

(4.00)

〈評価〉・町民に高度な技術を体験できる機会を創出するため、スポーツ合宿誘致を継続して実施したほか、野球場の改修オープンに合わせ、各種大会の招致を図った。

2 平成30年度大空町社会教育推進計画に係る反省・評価

大空町教育推進計画の具現化を目指して平成30年度大空町社会教育推進計画を作成しており、下記の枠内で示すように大きく5つの領域で事業を構成し推進している。

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ① 生涯学習推進事業 | ～ 6の大事業・12の中事業・その他小事業で構成 |
| ② 家庭教育・子育て支援事業 | ～ 2の大事業・5の中事業・その他小事業で構成 |
| ③ 青少年健全育成事業 | ～ 3の大事業・9の中事業・その他小事業で構成 |
| ④ 芸術文化振興事業 | ～ 2の大事業・9の中事業・その他小事業で構成 |
| ⑤ 保健体育振興事業 | ～ 2の大事業・8の中事業・その他小事業で構成 |

◇本計画の位置づけ

大空町教育推進計画に基づく、平成30年度に実施する各事業をA（目的やねらい）・P（計画）・D（実施）・S（評価）・I（改善）のマネジメントサイクルの段階ごとに体系的に区分し、事業推進の指標として位置づけている。

◇評価の活用

平成30年度の実績・評価の結果、明らかにされた改善点等を次年度の推進計画の策定に反映させる。

平成30年度社会教育事業の反省・評価結果の概要

- 1 生涯学習推進事業 総合判定 《3.74》
〔基本方向9 豊かな学びをつくる生涯学習の推進〕
〔基本方向10 学校・地域社会と連携した社会教育活動の推進〕

- | | |
|------------------------------------|--------|
| 1 成人教育(講座) 〔町民の自主的な学習活動を支援する〕 | 【4.00】 |
| (1) 生涯学習奨励員協議会事業 (4.00) | |
| ①生涯学習講演会 (4.00) ②マニアック問題の見直し(4.00) | |

《総括的な反省・評価》

- ①生涯学習奨励員が主体となり、両地区の融合を図るため継続した事業に取り組んだ。町民の文化の継承、町民交流となるように引き続き実施する。多くの町民に参加してもらうため、PRや開催時期の検討が必要である。
- ②生涯学習奨励員と教育委員会の連携により、作成後5年を経過していた問題集を更新し、町内に配布した。

2 高齢者教育 [高齢者が自ら学び、心豊かで健康に過ごし、社会参加できる活動を支援する]

【3.50】

(1) 大空町ことぶき大学 (3.50)

《総括的な反省・評価》

- ①高齢者大学は、教養や能力の習得のほか、出会いや交流の場として大きな役割を担っている。様々な活動により文化の継承や生き甲斐づくりにつながる事業展開ができたが、高齢者を取り巻く社会環境や高齢者福祉施策の在り方が大きく変化し、各年代による求める授業が異なるため、自らが選択し目標を持って取り組めるような授業展開に取り組んだ。
- ②三町で持ち回りの高齢者大学が本町で開催され、日頃の活動成果が発表できた。今後は近隣市町の高齢者と交流できる機会の創出も検討する必要がある。

3 各種団体育成(事業) [各種団体の主体的な学習や積極的な地域活動を支援し育成する]

【3.66】

(1) 女性団体育成事業 (4.00)

- ①女性団体の支援 (4.00) ②大空町女性のつどい (4.00) ③友愛セール&フリーマーケット (4.00) ④大空町女性研修 (4.00)

(2) P T A 育成事業 (3.00)

(3) 教育文化合宿誘致事業 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①女性団体は様々な活動や研修事業を展開しているが、団体活動を広く周知する工夫と自立化、活性化を促す支援が必要である。
- ②P T A 育成事業については、大空町P T A 連合会と連携しながら各学校P T A の活動を支援している。家庭教育の重要性が高まっていることから、個々の組織ではなく連合会として両地区の連携を深めていく必要がある。
- ③教育文化合宿誘致事業については、バスケットボール・修徳高校柔道部・玉川大学梅沢ゼミ・北海学園札幌高等学校相撲部・札幌の山の手高校女子バレーボール部、陸上合宿、立正大学法務ゼミ合宿の合宿受け入れを行い、交流人口の増加と質の高い技術や知識の普及など合宿成果が上がっている。平成30年度は、立正大学法務ゼミの合宿を新規に誘致し、女満別高校との連携や町民への還元などが実施された。

<p>4 学社連携（融合）・人材育成（事業）〔各種講座の開設を通して、町民の学習活動を充実する〕</p> <p style="text-align: right;">【4.00】</p> <p>(1) 姉妹都市交流事業 (4.00) ①稲城市児童交流 (4.00)</p> <p>(2) 友好町交流事業 (4.00) ①氷川町生徒交流 (4.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①稲城市児童交流は、ホームステイにより異なる風土や文化に触れ、広い視野のもてる子どもたちを育むための事業として実施しているが、女満別小学校のみでなく東藻琴小学校も参加できるように関係者との協議が必要である。</p> <p>②氷川町生徒交流は、教育委員会と参加する保護者で構成する保護者会との連携により中学2年生同士の相互交流事業として定着しており、保護者負担軽減のため経費の一部を助成した。</p>
<p>5 図書館活動・・・ 指定管理者への委託事業 〔町民の読書活動や学習活動の促進に努める〕</p> <p style="text-align: right;">【3.75】</p> <p>(1) 図書館活動の推進 (3.50) ①図書館活動への支援 (4.00) ②ボランティア活動への支援 (3.00)</p> <p>(2) 読書普及及び利用促進活動 (4.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①学校連携システムの導入により、学校と図書館の連携が深まり、児童生徒の図書貸出がスムーズに行われている。</p> <p>②図書館ボランティアは、図書普及促進にとって重要な役割を担っており、東藻琴地区において活動を実施しているが、今後、人材の養成が必要である。</p> <p>③指定管理者の自主事業により、図書館の利用促進につながる事業を数多く実施している。今後も読書推進につながる事業を継続していけるよう支援する。また、学校図書館の利用促進のために司書を巡回させている。</p>
<p>6 生涯学習啓発（事業）〔町民の学習意欲を喚起するため、情報発信と相談活動を充実する〕</p> <p style="text-align: right;">【3.50】</p> <p>(1) 生涯学習関係情報周知 (3.00)</p> <p>(2) 生涯学習相談 (4.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①生涯学習の広報については、毎月広報誌に掲載しており、各種情報の提供や各種団体の事業報告などの情報提供はできているが、さらに読みやすい紙面づくりが必要である。</p> <p>②各種学習に関わる相談について、随時対応した。</p>

2 家庭教育・子育て支援事業 総合判定《3.09》

〔基本方向7 家庭の教育力の向上や幼児教育の充実〕

1 家庭教育・子育て支援(事業)〔行政、関係機関等が連携して、学習資源や情報のネットワーク化に努める〕 **【3.17】**

(1) 家庭教育支援基盤形成事業 (3.66)

- ①家庭教育支援チームの設置 (4.00) ②子育てサポーターのリーダーの養成 (3.00)
- ③子育て・親育ち講座の実施 (4.00)

(2) 子育て機能強化推進事業 (3.00)

(3) 家庭教育相談事業(家庭教育相談員の配置) (3.00)

(4) 子育て支援ネットワーク充実事業 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①子育て支援基盤の形成には、福祉部局と連携し、町全体での取組を考えていくとともに、教育・福祉の垣根を越えた協議の場を設け、現場の意見を事業に反映させていく必要がある。
- ②保護者が、子どもが心身ともに健やかに成長するための基盤となるため、家庭教育支援講座を実施した。
- ③幼稚園教諭や児童クラブ指導員と子育てに関する情報共有を図る必要がある。
- ④核家族化により家庭の教育力が低下している昨今、子育てに関する相談業務や家庭教育支援講座を通し、子育てに関するアドバイスができた。
- ⑤家庭の教育力向上の見地から、子育てを支援する関係各課との連携強化に努める必要がある。

2 家庭教育・子育て支援情報の発信〔町民の読書活動や学習活動の促進に努める〕 **【3.00】**

(1) 各種支援情報の発信 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①各種の広報媒体を活用して情報提供したほか、学びカフェを実施して情報の提供はできたが、家庭教育ナビゲーター養成講座での活用方法を検討する必要がある。

3 青少年健全育成事業 総合判定《3. 31》
 [基本方向8 地域で子どもを守り育てる環境づくりの推進]

<p>1 少年社会体験活動 [青少年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める] 【3. 31】</p> <p>(1) 放課後子どもプラン推進事業(放課後子ども教室) (3.00)</p> <p>(2) 青少年の体験活動充実事業 (3.00)</p> <p style="padding-left: 20px;">①少年ボランティアリーダー研修会 (2.00) ②長期休業中の補充的サポート事業 (4.00)</p> <p>(3) 子ども会活動支援 (4.00)</p> <p style="padding-left: 20px;">①子ども会への支援 (4.00) ②子ども七夕まつり (3.00) ③子ども会ミニ運動会 (4.00)</p> <p style="padding-left: 20px;">④ジュニアリーダー研修会 (5.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①放課後子どもプラン推進事業「子どもワールド21」については、利用者も多く一定の成果を上げているが、今後も福祉部局の子育て支援センターや児童センター事業と連携するとともにスタッフや他部局のスタッフ、事業協力団体との協議の場を設け、様々な現場の意見を事業に反映させていく必要がある。</p> <p>②ボランティアリーダー研修会については、テストの直前であったことや少年団の大会があり、参加者がいなく中止となった。今後は学校の児童会や生徒会とも連携し事業を進める必要がある。</p> <p>③平成27年度から事業を実施した長期休業中の補充学習サポート事業は、望ましい生活習慣の習得と体力づくりを目的に実施しているが、多くの児童生徒が参加した。さらに楽しめるプログラムづくりを検討する。</p> <p>④子ども会育成連絡協議会では、子ども達の健全育成を目的とし、自主的な運営により両地区での子ども会事業を開催し、異年齢、地域住民との交流を深めることに努めている。</p>
<p>2 青年社会体験活動 [青年の健全育成を願い、各種の社会体験活動やリーダー育成に努める] 【3. 31】</p> <p>(1) 成人式 (4.00)</p> <p>(2) 青年団体への支援 (4.00)</p> <p>(3) 青年連携組織への支援 (2.00)</p>
<p>《総括的な反省・評価》</p> <p>①成人式では多くの新成人が出席し、式典は厳粛の中行われ、アトラクションとして自己紹介や成人を祝うアーティストのライブを実施し、思い出に残る式典が実施された。</p> <p>②青年団体への支援としては、大空町青年団体協議会が開催する事業実施などへの支援を行い、町内において自主事業が開催され多くの青年が参加した。引き続き、青年自らが魅力ある活動ができるようPRやリーダー養成などについて支援する必要がある。</p> <p>③青年5団体の連携組織である大空町青年団体連携会議の活動を支援した。連携会議が主催した「大空ヤンヤン」の運営協力は行ったが、自主事業の展開までには至らなかった。</p>

3 青少年健全育成活動〔青年の健全育成を願い、補導・指導活動や団体との連携活動及び相談事業を行う〕 【3.31】

- (1) 補導・指導活動 (3.00)
- (2) 各種団体活動への支援・指導 (3.00)
- (3) 各種育成団体との連携 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①地域安全マップを住民課と連携して更新し児童生徒に配布したが、今後も関係機関と実態調査を継続的に実施しながらマップを更新し、学校や地域で子どもを守る体制づくりを継続する必要がある。
- ②青少年を取巻く環境大きくは変化しており、インターネット被害などについて青少年問題協議会において関係機関と情報提供や意見交換を行ったが、引き続き子どもを守る体制づくりに努める必要がある。
- ③青少年顕彰式を開催し、青少年の善行に対し表彰を行い、多くの青少年が表彰され健全育成意識を高めた。今後も関係機関が連携し、青少年の健全育成方策について検討する必要がある。

4 芸術・文化振興事業 総合判定 《3.38》

〔基本方向11 芸術・文化活動の推進・充実〕

1 芸術・文化振興(事業) 〔町民の文化活動への参加及び芸術文化鑑賞の拡大を図る〕

【3.75】

- (1) 町民文化祭 (4.00)
- (2) 総合型芸能文化倶楽部事業 (4.00)
- (3) オホーツク演劇祭の開催 (3.00)
- (4) 文化団体への支援活動 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町民文化展は、文化団体との連携により芸術や文化に触れる体験コーナーなどを検討する必要がある。
- ②町民芸能祭は、日頃の成果を発表できる貴重な機会となっているが、団員の減少により出演者数が減少している。文化団体との連携により新しい団体の養成が必要である。
- ③文化的な活動に触れる機会の創出として、文化団体協議会・自治会女性部連絡協議会と連携してカルチャーセミナーを実施し、参加者からは好評であった。今後もニーズに合わせ講座を開設する必要がある。
- ④様々な分野の演劇に関する事業をプログラムして、一定の成果を上げることができた。今後もこの事業と連携して町民に演劇に興味・関心をもってもらえるような取組に発展させていくことで文化の振興を図る必要がある。
- ⑤文化団体協議会が行う事業について支援するとともに、広報等において活動内容を周知し加入促進を図る必要がある。

- 2 文化財等保護・管理活動 [文化財保護・管理のため調査及び普及活動に努める] **【3.00】**
- (1) 文化財保護管理事業 (3.00)
 - (2) 文化財研究審議事業 (3.00)
 - (3) 湿生植物群落保全事業 (3.00)
 - (4) 団体活動への支援・指導 (3.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町内に点在する郷土資料について、施設を活用してわかり易い展示について検討が必要である。
- ②文化財保護審議会を開催し、指定古木の新規登録を行ったほか、博物館めぐりを実施した。
- ③湿生植物群落については、保護・保全対策のため、水ばしょ減少の原因解明のため引き続き、地下水位計を設置し調査を行った。継続的な調査が必要である。
- ④歴史・文化の継承のため、郷土・歴史文化保勝会の活動などを引き続き支援する必要がある。

5 保健体育振興事業 総合判定 《3.69》
[基本方向12 健康づくりやスポーツ活動の推進]

- 1 社会体育振興(事業) [各種大会や教室、講座等の開催を通じて町民の健康増進とスポーツに対する関心・意欲を喚起する] **【3.45】**
- (1) 町民スポーツ大会 (3.75)
 - ①町民ソフトボール大会 (3.00) ②町民ミニバレーボール大会 (4.00)
 - ③ 300歳交歓バレーボール大会 (4.00) ④スポーツ縁日 (4.00)
 - (2) その他スポーツ大会 (4.00)
 - ①ジェットラインさわやかマラソン大会 (3.00)
 - ②もところ山ふきおろしマラソン大会 (4.00)
 - ③東北海道6人制バレーボール選手権大会 (4.00) ④女子バレーボール大会 (5.00)
 - (3) スポーツ教室開設事業 (3.00)
 - 《少年少女スポーツ教室》 (3.00)
 - ①スキー教室 (3.00) ②もこと山カンジキ登山教室 (3.00)
 - 《全町民対象スポーツ教室》 (3.00)
 - ①スポーツ体験教室 (ゴルフ教室・親子ミニバレー) (3.00)
 - (4) 総合型地域スポーツクラブ支援事業 (3.00)
 - (5) スポーツ振興団体の育成 (3.50)
 - ①体育協会育成 (3.00) ②スポーツ少年団育成 (3.00) ③指定管理施設との連携 (4.00)
 - ④その他団体育成 (4.00)

《総括的な反省・評価》

- ①町民ミニバレーボール大会については、参加チーム（自治会）が変動しない状況が続いている。
開催の周知と、東藻琴地区への参加呼びかけに努める必要がある。
- ②300歳交歓バレーボール大会については、参加団体が固定化されてきており、町技であるバレーボールの普及・振興のため、参加枠組みの緩和など、参加しやすい条件を検討する必要がある。
- ③スポーツ縁日については、冬祭りの開催時期に合わせ実施していることもあり、定着が図られてきている。体力測定やテレビゲームを利用した運動、卓球などの競技などを取り入れ児童から高齢者まで参加しスポーツを実践する機会を提供できた。
- ④ジェットラインさわやかマラソン大会については、参加者の安全を考慮した運営ができた。
児童生徒の減少から参加者も減少しており、団体参加種目を設けたが、参加者増にはつながらなかった。
- ⑤もこと山ふきおろしマラソン大会については、ゲストランナーに安田大サーカス団長を招き実施した。警察署と協議し、道道を通行止めするなど安全確保に努めた。
- ⑥東北海道6人制バレーボール大会については、地元バレーボール協会が主体となって開催している状況であり、官民の連携が図られている。町技がバレーボールの町として位置づける貴重な大会であり、今後継続のため、協会の若手指導者の育成が重要である。参加チーム数の確保と地元還元が課題となっている。
- ⑦女子バレーボール大会については、本園^o男子チームの部を新設して開催でき、様々な年代の交流が図られた。未経験者でも気軽に参加できるような周知も必要である。
- ⑧少年少女スポーツ教室については、各種スポーツ団体の協力で青少年のスポーツ振興が図られている。今後も各種スポーツ団体の協力を得ながら、青少年にスポーツ体験の場を数多く提供したい。
- ⑨スポーツ体験教室については、講師の都合によりゴルフ教室は未実施となったが、ゴルフ場と連携し、競技人口の増加を図りたい。親子スポーツ教室では、3種目のスポーツを親子で体験してもらい、スポーツの楽しさを体験してもらった。今後も町内の各種団体等と連携し様々なスポーツ教室を検討する。
- ⑩新たなスポーツクラブの設立を促すため、スポーツ縁日でいろいろなスポーツを体験してもらったが、新たなクラブ創設までは至らなかった。
- ⑪地域住民のスポーツ活動の活性化のため、豊住スポーツクラブに対する支援を行っている。
スポーツクラブは住民主体が原則となることから、新規クラブの必要性の検討とともに、住民のスポーツに対する意識向上を図る活動を検討する必要がある。
- ⑫実行委員会で整備している冬期間のスケートリンクは、東藻琴の子どもたちの利用も増加し多くの子どもたちが利用した。今後も実行委員会の活動を支援していく必要がある。

2 スポーツ合宿誘致事業 [合宿を誘致しスポーツ団体支援や指導者養成を図る]

【3.93】

- (1) バスケットボール合宿 (4.00)
- (2) 相撲合宿 (4.00)
- (3) バレーボール合宿 (4.00)
- (4) 柔道合宿 (4.00)
- (5) 陸上合宿 (4.00)
- (6) 野球場オープン記念事業 (3.66)

《総括的な反省・評価》

- ①新たに道内大学の参加があった。多くの選手が大空町に宿泊してもらえるよう誘致活動が必要である。体育施設の利便性向上のため設備を計画的な整備が必要。
- ②高校生相撲部の合宿に合わせ、育成協会と連携し大鵬杯相撲大会を開催した。今後も相撲場の利用促進に努める。
- ③引き続き柔道合宿を誘致した。誘致した団体以外に多くの高校生が道内から集まり、盛会な合宿となった。地域還元として、地元小中学生への指導や農作業体験などを行ったほか、地元農家から野菜をいただくなど盛会な合宿となった。
- ④社会人陸上部を受け入れ、小中学生を対象としたクリニックを実施し、一流選手との交流が図れた。
- ⑤大規模改修が終了した女満別野球場のオープニングとして、地区別対抗戦や東京の強豪チームの招へい、各種大会を誘致して球場の周知を図った。
町内外に野球場がアピールできたほか、交流人口の増加が図れた。